

二つの海の誘惑

フタツノ ウミノ ユウワク

北海道二海郡
八雲町

観光情報誌

Let's go
YAKUMO!!

太平洋の
朝陽



日本海の
夕陽



ここ!!



Sightseeing map

<http://www.yakumo-okanoeki.com/>





二海郡八雲町、その名の通り
太平洋と日本海の二つの海を持つ日本で唯一のまち。
国道277号は町内の八雲地域(太平洋側)と熊石地域(日本海側)を雲石峠で結び、日本で最短に太平洋と日本海を繋ぐ道。太平洋内浦湾から登る朝陽と日本海を朱く染めて沈む夕陽を一日のうちに見ることができる。こんな幸運は八雲でしか見ることができない。あなたを二つの海が誘惑、二つの海の幸運な出会いに誘う! この幸運をあなたの目でつかまえよう!



八雲 YAKUMO

CONTENTS

- 2 八雲町全体マップ・CONTENTS
- 4 市街地マップ
- 6 [温泉施設] 八雲の温泉
- 8 [自然・体験] 八雲で遊ぶ
- 10 [イベント①] 八雲で楽しむ春・夏
- 12 [イベント②] 八雲で楽しむ秋・冬
- 14 [グルメ] 八雲を味わう
- 16 [特産品] 八雲をおすそわけ
- 18 [八雲のルーツ] 八雲を知る





交通情報 乗る3

八雲観光物産協会 乗る[交通]情報

バス・タクシーなど移動手段が掲載されていますので、詳しくはサイトをチェック。

<http://www.yakumo-okanoeki.com/spot/?category=8>

ポデーショップ八雲
 レンタカー 住八雲町東雲町115-1
 営業 8:30~17:30
 休日 日曜・祝日 (休日の事前予約承ります)
 ☎ 0137-63-4132

高橋モーターサイクル
 レンタサイクル 住八雲町本町265
 営業 8:00~19:00
 休日 日曜
 ☎ 090-3110-5027

温泉施設

Hot spring facilities

八雲の温泉



個性派ぞろいの温泉郷八雲。それぞれ料理自慢の宿ばかり。秘境感漂う露天風呂もあり、多様な泉質に恵まれた八雲の温泉をご堪能あれ。



※温泉の各料金は全て税込です。

太平洋

1 八雲温泉おぼこ荘

[全体 MAP...P2-C-2]

雲石峠にさしかかる鉛川上流にある山間の温泉。星空を眺めながらの露天風呂は絶景。

[DATA] 八雲町鉛川622 / ☎0137-63-3123
1泊2食8628円～(ツイン2名利用時)
日帰り入浴500円



2 上の湯温泉銀婚湯

[全体 MAP...P2-D-5]

厳選素材を吟味した料理も自慢の、紅葉と自然を生かした庭園が美しい和風旅館。

[DATA] 八雲町上の湯199 / ☎0137-67-3111
1泊2食10950円～ / 日帰り入浴700円



3 上の湯温泉パシフィック温泉ホテル清龍園

[全体 MAP...P2-D-5]

珍しい98度の高温温泉で、広々とした庭園風の露天風呂は野趣に溢れ気持ちがいい。

[DATA] 八雲町上の湯162-1 / ☎0137-67-2011
1泊2食8790円～ / 日帰り入浴500円

4 浜松温泉八雲遊楽亭

[全体 MAP...P2-B-4]

八雲市街地からほど近く国道5号沿いにあり、噴火湾に面したロケーションを堪能できる。

[DATA] 八雲町浜松152 / ☎0137-63-4126
1泊2食8790円～ / 日帰り入浴500円



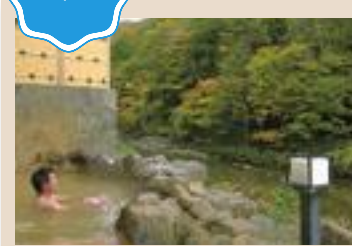
日本海

5 見市温泉 見市温泉旅館

[全体 MAP...P2-C-2]

見市川の風情ある溪流沿いにあり、明治初期からの歴史があり湯治場としても有名。

[DATA] 八雲町熊石大谷町 / ☎01398-2-2002
1泊2食9000円～ / 日帰り入浴500円



6 熊の湯

[全体 MAP...P2-C-1]

ひらたない荘から約4km、ひらたない川の渓谷上流にある秘境感漂う混浴露天風呂。駐車場と脱衣所がある。

[DATA] 八雲町熊石平町 / ☎01398-2-3111 (問い合わせは熊石総合支所)
4月下旬～10月末(冬期閉鎖)



7 ひらたない温泉 八雲遊楽亭ひらたない荘

[全体 MAP...P2-C-1]

青少年旅行村に隣接し、あわび料理が名物の温泉宿。日帰り温泉「あわびの湯」としても人気。

[DATA] 八雲町熊石平町 / ☎01398-2-4126
1泊2食8950円～ / 日帰り入浴460円

自然・体験 Plan A のんびりプラン

- 1 JR八雲駅から徒歩約15分
- 2 1から歩いて約10分
- 3 2から車で約40分
- 4 3から車で約10分

八雲神社 [詳細は P19]

熱田神宮の全国唯一の分社という由緒ある神社で、八雲開拓の歴史に思いを馳せる。閑静な住宅街の奥にあり、のんびりと歩ける。



● MAP ①...P4-C-2

梅村庭園 [詳細は P19]

昭和初期に完成した北海道では珍しい池泉回遊式庭園。秋の紅葉が美しく、苔むす庭石にも趣がある。



● MAP ①...P4-B-3

熊の湯 [詳細は P7]

江戸時代末期から明治にかけての探検家、松浦武四郎も旅の疲れを癒した秘湯。



● 全体 MAP...P2-C-1 ⑥

奇岩雲石 [詳細は P19]

室町時代から多くの伝説が残る不思議な岩。日本海の夕日も眺められる絶景地。



● MAP ②...P4

自然・体験 Plan B 女子旅プラン

- 1 JR八雲駅から車で約15分
- 2 1から車で約30分
- 3 2から車で約10分
- 4 3から車で約10分

ハーベスター八雲

[詳細は P15]

女子旅のスタートは、噴火湾を望みながら八雲産の食材を使ったヘルシーなメニューに舌鼓。



● 全体 MAP...P3-B-4

おぼこ荘 [詳細は P6]



● 全体 MAP...P2-C-2 ①

雲石峠

八雲地域と熊石地域を結ぶ峠で美しい渓谷がみられる。道南八景に数えられた紅葉の名所。

☎0137-65-6100 (八雲観光物産協会)



● 全体 MAP...P2-C-2

見市温泉旅館 [詳細は上部]



● 全体 MAP...P2-C-2 ⑤

八雲で遊ぶ



パノラマ館
キッズアリーナ

道立公園 噴火湾パノラマパーク

道央自動車道八雲パーキングエリアと一体になったハイウェイオアシス。噴火湾のパノラマを見渡す丘陵地に整備。総面積 63.7ha の広大な敷地には、子どもが夢中になれるアスレチック遊具を備えたまきばの冒険広場やふれあい農園、バーベキューコーナーのほか、パークゴルフ場、オートキャンプ場オートリゾート八雲などがあり、子どもから大人まで家族揃って楽しめる。

[DATA] パノラマ館 ☎ 0137-65-6030 / オートキャンプ場 ☎ 0120-415-992

太平洋



パノラマテラスからの絶景

パーク内
MAP



まきばの冒険広場



オートキャンプ場 オートリゾート八雲



パークゴルフ場

広大な公園でリフレッシュ無限大！日本で唯一、太平洋と日本海を持つ八雲ならではの大自然をじっくり、ゆっくり楽しんでください。
二つの海の誘惑は、きっとあなたを八雲のとりこにするでしょう。



日本海

熊石青少年旅行村

[DATA] 八雲町熊石平町145 ☎ 01398-2-3716
開設時期：4月下旬から9月末 / 入村料：高校生以上410円、
小中学生200円 ※15人以上団体割引あり



キャンプ場



ちゃぶちゃぶ公園



わんぱくの森



キノコログ

オフメ
SPOT

太平洋

オオワシ・オジロワシ

遊楽部川流域では、冬になると産卵後のサケを自当てに天然記念物のオオワシ・オジロワシが飛来し、雄大な姿を観ることができる。



オオワシ・オジロワシ撮影ポイント
●全体 MAP...P2・3



鮭誕橋

富咲の湿原

サケの遡上

四季折々、八雲の風景は歩けば歩く程新たな景色として心に残ります。遊楽部川支流のセイヨウベツ川に上る鮭の姿は一日見ても飽きないし、春の富咲湿原のミズバショウやヤチブキの群生の美しさには見とれてしまいます。そして何よりも八雲の日常風景そのものがとても美しい！

自然・体験 Plan ① 子どもと全カプラン

- 1 JR八雲駅から車で約10分... 2 ①から車で約15分... 3 ②から車で約10分... 4 ③から車で約15分

八雲町活性化施設
ファームメイド遊楽部館
チーズ、アイスクリーム、バター、
ソーセージ作り体験
5名以上(料金要問合せ)
☎八雲町立岩359-13
☎0137-62-2203



● MAP ①...P4-B-1

オートリゾート八雲
アート体験教室
ナイチャークラフト
2名以上・1名1000円
☎八雲町浜松368-1
☎0120-415-9922



● 全体 MAP...P2-B-4

夢ひつじ工房
羊毛の小物作り
10名以下・1名800~1000円
☎八雲町山越491-10
☎0137-63-3181



● 全体 MAP...P2-B-4

町営スキー場

山頂からは内浦湾が一望でき、
ナイター照明・ロッジも完備。
熊石地域にはTバーリフトが設
置されている青少年旅行村ひら
たないスキー場がある。



● 全体 MAP...P2-C-3

八雲で楽しむ

春



熊石あわびの里 フェスティバル

平成7年の第1回開催以来、熊石特産のあわびを広くアピールしてきた。ステージからの紅白餅まきは、あわび焼き当たり券入りの餅もあって、大いに盛り上がる。あわびオーナー抽選会では当選者にあわびオーナー認定書が授与される。このフェスティバルでは毎年、熊石第二中学校生徒による相沼奴（八雲町無形文化財）が披露されている。

◆八雲町のイベントカレンダー

●八雲さむいべや祭り	2月上旬
●熊石あわびの里フェスティバル	5月第3日曜日
●やくもミルクロードレース	6月上旬
●落部公園つつじ祭り	6月第1日曜日
●八雲神社例大祭・歩行者天国	6月20日～22日
●八雲山車行列	7月第1金・土曜日
●根崎・泊川・相沼地区各神社例大祭	8月13日～15日
●納涼ユースラップ花火大会	隔年8月上旬
●噴火湾パノラマパーク大収穫祭	9月上旬
●熊石産業まつり	9月第4日曜日
●やくも大漁秋味まつり	10月第4日曜日
●落部豪海フェスタ	11月第1土曜日



落部公園つつじ祭り

早咲きから遅咲きまで約5,000本のつつじが咲きほころぶつつじの名所。第37回開催を数えた落部地区恒例の祭りは、次回の第38回（平成30年度）開催をもって終了する。歌謡ショー、ビンゴ大会などで賑わう。



太平洋と日本海の異なる風土が生み出したお祭りやイベント。八雲には大人も子どもも楽しむことのできる、四季のイベントがもりだくさん。日本海と太平洋、それぞれの春夏秋冬を二度楽しんでください。

●根崎神社例大祭 熊石地域の各地区から計8台の山車が出て、関内地区から鮎川地区までを2日間かけて練り歩く。京都祇園祭りの流れをくむ伝統の祭りばやしの音色がお祭りムードを盛り上げる。お盆で帰省する人が多い8月14・15日に開催。



●八雲山車行列 毎年7月の第1金・土曜日の2日間にわたって開催される、夏の夜の八雲の一大イベント。斜里町「しれとこ斜里ねぶた」、沼田町「夜高あんどん祭り」とともに北海道三大あんどん祭りの1つとして知られている。



夏

泊川北山神社例大祭 相沼八幡神社例大祭

熊石地域では8月のお盆期間中、泊川北山神社、相沼八幡神社、根崎神社の三社の例大祭が各地区で相次いで開催される。泊川地区には相沼奴とは別に、「道中振り奴」や「宿入り奴」など泊川独自に伝承されてきた「泊川奴」がある。



八雲神社例大祭 ・歩行者天国

名古屋の熱田神宮唯一の分社である八雲神社の例大祭（6月20～22日）では、神輿渡御が町内を練り歩き松前神楽の舞などが披露される。同時に開催される八雲祭歩行者天国ではビアガーデンや老若男女が楽しめる企画が盛りだくさん。



熊石商工会夏祭り

日

八雲で楽しむ



秋



熊石産業まつり

9月には熊石産業まつりが開催される。サケのつかみ取りが人気。サケのほかにも新鮮な魚介類を買い求める人々で賑わい、郷土芸能も披露される。

やくも大漁秋味まつり

10月末の日曜日には八雲漁港のやくも大漁秋味まつりが開催される。サケのつかみ取りとともにホタテ釣りも人気。新鮮な魚介類を買い求める人々で朝早くから賑わう。



八雲では冬が近づく秋からも、たくさんのイベントで活気、熱気にあふれます。海の幸、山の幸豊富な収穫の秋、寒さや雪と仲良く遊ぶ北国の冬に、暖かい旅の思い出ができるでしょう。そして、来年もまたいらっしゃい!



落部豪海フェスタ

11月上旬の土曜日には落部漁港のおとしへ豪海フェスタが各々開催される。八雲の秋の締めくくりイベントは、やはりサケのつかみ取りが人気。サケのほかにもホタテ、ポタンエビ、水産加工品などを買い求める人々で賑わう。



八雲さむいべや祭り

2月上旬の日曜日(土曜日夜祭)に開催される、噴火湾パノラマパークの冬恒例のイベント。長さ日本一と言われるダイナミックな100mの水滑り台。スノーモービル白熊号の運行、チューブそり滑りや雪中駅伝競走のほか、お楽しみゲーム大会など寒さを忘れる楽しさ。



冬

八雲を味わう



ふたつ 二海 カレー

太平洋側と日本海側
両方の食材を組み合
わせたホワイトカレー。
八雲の飲食店が共同
で開発したご当地グ
ルメ、八雲観光物産

協会「二海八雲シリーズ」キャンペーンの
認定第1号メニューだ。

二海カレー各店共通なのは①ホワイトカレー
②八雲産のメインとなる食材（太平洋八雲
産のホタテ、日本海熊石産のタコなど）の
使用③季節の野菜を取り入れること。ホワイト
カレーにしたのは、北海道酪農発祥の地と
も称される八雲の牛乳があるから！クリ
ミーでスパイシーなカレーは感動もの！



E 食事処伊勢屋

新鮮な魚介類豊富な和食店ならで
はの和食風盛り付けも美しい！



F まるみ食堂

八雲ポークを使用したカツカレーとのハーブ&ハーブ
「二海カレースペシャル」もカレー好きにはたまらない！
※写真は「二海カレー」



I ハーベスター八雲

皆さんでワイワイ、石窯ピザやフライドチ
キンと一緒に食べ合わせが楽しい！

K フランドル

パスタやピザもある洋食レストラン
のイタリアンカレーは珍しい！

日本で唯一、太平洋と日本海を持つ八雲だからこそ、
味覚にも両地域の豊富な素材が活かされています。

八雲にしかない旬の味覚を堪能ください！

オフスメ グルメ



ソフトクリーム

H エルフィン
※期間限定

塩キャラメルプリン

お味噌のプリン

やくもっちゃん最中
(つぶあん生クリーム入り)

ラーメン

G ふくろう

スイーツ

ヨーロッパの酪農を手本にして始まった、北海道酪農
の発祥地といわれる八雲産の牛乳は、美味しい牧草
を食べて育った八雲の牛たちからの贈り物。牛乳産
地ならではのスイーツは、ここでいただきたい！



お食事

日本海と太平洋を持つ八
雲。蕎麦、ラーメン、お寿
司、焼肉などなど、八雲産
の食材を豊富に使った「北
海道の味」を八雲でどんぶ
んに味わってください。

洋食

I ハーベスター・八雲

寿司 C 江戸っ子寿司

◆ 飲食店リスト [P4-5MAP 参照]

	MAP	店名	住所	電話番号	営業時間	定休日	二海カレー 提供店
焼肉	MAP① P4-B-3 A	(有)古谷精肉店	八雲町元町40	☎0137-62-2533	9:30~14:00/ 14:00~21:30 (L.O.21:00)	月曜日	
	MAP① P4-C-3 B	鉄板焼きベイバー	八雲町本町136	☎0137-66-5522	17:00~23:00	無休	
寿司	MAP① P4-B-3 C	江戸っ子寿司	八雲町末広町60	☎0137-63-4123	11:00~14:00/ 14:00~23:00	月曜日	
食堂	MAP① P4-B-3 D	味処 ミスターオレンジ	八雲町本町301	☎0137-64-2007	17:00~22:00	年末年始	
和食	MAP① P4-C-3 E	(有)伊勢屋	八雲町本町197	☎0137-62-2733	11:00~14:00/ 18:00~21:00(L.O.)	日曜日	○
そば・ うどん	MAP① P4-C-3 F	まるみ食堂	八雲町本町125	☎0137-62-2734	11:00~15:30/ 17:00~20:30	不定休	○
ラーメン店	MAP① P4-C-3 G	ラーメン処ふくろう	八雲町末広町109-3	☎0137-60-4297	11:30~15:00/ 17:00~21:00	月曜日	
ソフト クリーム	全体MAP P2-B-4 H	エルフィン・ 元山牧場牛乳	八雲町浜松366-10	☎0137-62-2078	4~10月 11:00~日没/ 11~3月 12:00~日没	不定休	
洋食 レストラン	全体MAP P2-B-4 I	ハーベスター・八雲	八雲町浜松365	☎0137-64-3113	11:00~18:00 (L.O.17:30)	無休(12~2月の み月曜日定休)	○
	MAP① P4-C-3 J	レストラン 昴	八雲町上八雲303	☎0137-63-4900	11:00~21:00	不定休	
イタリアン	MAP① P4-C-3 K	フランドル	八雲町末広町114-7	☎0137-68-2989	18:00~22:30	日曜日・祝祭日	○
	MAP① P5-D-5 L	八雲イタリアン ピアット	八雲町内浦町88-1	☎0137-62-3900	11:00~15:00/ 17:30~21:00	不定休	
スナック	MAP① P4-B-3 M	ジョイフルサルーン幸邑	八雲町本町55-11	☎0137-62-2312	19:30~24:00	日曜日	
	MAP① P4-C-3 N	櫻子	八雲町本町79	☎0137-63-3880	19:30~24:00	日曜日・祝祭日	

特産品

Local gift

八雲をおすすめ



丘の駅には
木彫り熊の展示
コーナーがあるよ

八雲町の味をたくさんの方に味わっていただきたい！
「丘の駅」を始め、町内の各店舗では、
加工品をはじめ様々な特産品を販売しています。



丘の駅はふるさとの味がいっぱい！

なんといっても「丘の駅」がおすすめです。八雲町内だけではなく、
近隣の観光情報や物産品も豊富に揃い、さながら道南のアンテナ
ショップ。八雲町木彫り熊資料館のサテライト展示もある充実施設
です！観光の問い合わせにも全て応えてくれる。



☎ 0137-65-6100 <http://www.yakumo-okanoeki.com/station/>

お取り寄せ
グルメ



八雲観光物産協会 ネットショップ

豊富な八雲の物産品
を是非一度！八雲観光
物産協会ネット
ショップで。



八雲町丘の駅 検索



スモークチキン
ハーベスター・八雲

丘の駅
特産品
ラインナップ

もち米

風の子もち米
八雲町産もち米



草熟北里八雲牛
カレー
シチュー
ハンバーグ
北里大学



野菜



軟白ネギ



海洋深層水を使った塩
熊石深層水(株)



鮭節
八雲町漁業協同組合



みそ・しょうゆ

服部醸造(株) 八雲町東雲町27
☎ 0137-62-2108
☎ 不定期



開拓餅

(有)くら屋菓子舗
八雲町東雲町64-1
☎ 0137-62-3231
☎ 火曜日



水産加工品

(有)井平鮮魚店 八雲町相生町1-3 ☎ 0137-62-2366 ☎ 日曜日
(有)平田鮮魚店 八雲町東雲町24 ☎ 0137-62-2626 ☎ 不定休
(有)ミノ商事 八雲町落部568-5 ☎ 0137-67-3000 ☎ 不定休
(有)高木水産 八雲町住初町113 ☎ 0137-62-2527 ☎ 不定休
(有)安藤水産 八雲町山越7 ☎ 0137-62-2650 ☎ 不定休
外崎水産 八雲町東野68-13 ☎ 0137-66-2384 ☎ 不定休



八雲けんこう豚／ソーセージと生ハム

(有)古谷精肉店
八雲町元町40 ☎ 0137-62-2533
☎ 月曜日



チーズ

八雲チーズ工房 八雲町上八雲461-6 ☎ 0137-62-4653 ☎ 不定休
八雲ハンドメイドの会 八雲町立岩431 ☎ 0137-62-2572 ☎ 不定休

八雲木彫り熊煎餅

永井製菓
八雲町住初町53
☎ 0137-62-2895
☎ 日曜日



はたて貝柱燻製

松本水産
八雲町落部607
☎ 0137-67-2511
☎ 日曜日



みみづりはたて

クレールいとう
八雲町本町118
☎ 0137-62-2856
☎ 日曜日

八雲を知る



スイスの木彫り熊(右)と北海道木彫り熊の第1号(左)



北海道のお土産で名高い「木彫り熊」。実は八雲町が発祥の地。まだある、もっと知って欲しい八雲町の歴史と文化をすこしだけご紹介します。郷土資料館、木彫り熊資料館、熊石歴史記念館で八雲のルーツを探ってみよう。

太平洋



八雲町 木彫り熊資料館

北海道第1号の木彫り熊とそのモデルとなったスイスの木彫り熊を含んだ民芸品、その後八雲で作られ続けてきた木彫り熊、他に旭川を中心とした北海道内の木彫り熊が多く展示されている。

[DATA]月・祝・年末未休 / 9:00~16:30 / 入館料:無料 / ☎0137-63-3131



八雲木彫り熊

八雲の彫り方には、大きく分けて2種類ある。1つは細かい毛立てを行う「毛彫り」で、もう1つはカットした面で表現する「面彫り」である。



家形石製品



[DATA]月・祝・年末年始 / 9:00~16:30 / 入館料:無料 / ☎0137-63-3131

尾張徳川入植の歴史

八雲への旧尾張藩家臣団の入植は、明治11年旧藩主徳川慶勝公が北海道開拓と併せて旧臣授産のため、八雲(遊楽部)の土地の下付を願い出たことに始まります。「八雲」の地名は慶勝公がスサノオノミコトが詠んだ古歌の「八雲立つ 出雲八重垣 妻籠みに 八重垣作る その八重垣を」から名付けました。この様な集団移住は、民間資本による北海道開拓移住の先駆けとなり、その後の毛利家、前田家、鍋島家などの士族移住の手法となりました。慶勝公は開拓地選定のため3名の家臣を派遣し、事前に北海道各地を回って調査させ、遊楽部(ユラップ)の地を選びました。



徳川 慶勝公

熊狩りの殿様徳川義親公

義親公は尾張徳川家第19代当主で、大正7年から毎年八雲に熊狩りに来ており、農村の生活の貧しさをよく知っていました。そのため、スイスでベザントアート(民芸品)を見たときに、木彫りを農民の冬期間の副業とすることを思いつきます。八雲の人たちには「徳川さん」と呼ばれ親しまれていました。



徳川 義親公



八雲神社

1879年の創建、1888年徳川侯爵家の尽力により熱田神宮の分霊を受ける事を特別に許可される。全国唯一の熱田神宮分社として名高い。

八雲町宮園町

●MAP ①...P4-C-2



梅村庭園

実業家の梅村多十郎氏が大正~昭和初期に造園した池泉回遊式庭園。八雲町指定文化財。北の造園遺産認定。



木彫り熊北海道発祥の地記念碑

八雲発祥の木彫り熊を顕彰する記念碑は、公民館敷地内の徳川義親公の胸像に隣接して建立されています。

日本海



門昌庵事件

松前藩主矩廣の時代、悪臣たちの悪巧みにより柏巖禅師は熊石に流された。門昌庵を結び、読経三昧の日々を送っていたが、再び策略により斬首された。すると突如、川が逆流し嵐が起るなど異変現象が起こり、禅師のたたりと恐れられた藩はその首を手厚く葬ったという。門昌庵は熊石量岩町に現存している。

円空仏 / 木喰仏

17世紀後半、道南各地を行脚した仏師円空は熊石に滞在し、根崎神社の聖観音立像、相沼八幡神社の来迎観音像、泊川北山神社の来迎観音像などを残している。約100年後に熊石を訪れた木喰行道と百道は円空仏に感銘を受けて作仏修行の道に入った。木喰仏像は町内の法蔵寺と薬師寺に地藏菩薩像が残されている。



熊石歴史記念館

メノウ入り土偶

ニシン漁の歴史をはじめ、元禄4(1691)年に設置された熊石番所や北前船によってもたらされた歴史・文化などが展示されている。1966年、鮎川地区の洞窟で偶然発見されたメノウ入り土偶(レプリカを展示)は玉装飾土偶として非常に珍しく、国指定重要文化財として国立歴史民俗博物館に保存されている。

[DATA]月・祝・冬期間(11月1日~3月31日)休 / 9:00~17:00 / 入館料:小中高生150円、大人300円、10人以上団体割引あり / ☎01398-2-2200

奇岩雲石

松前家家臣とアイヌ民族との抗争の際、追い詰められた家臣らがこの岩陰に身を隠そうとした時、突如雷鳴とどろき黒雲が巻き起こり驚いたアイヌは逃げ、松前家臣勢は九死に一生を得たとされる伝説が残る奇岩雲石。



円空上人滞洞跡

1666年松前に渡った円空上人は約20ヶ月を蝦夷地で過ごし、熊石地区黒岩の洞窟にも滞留し、いくつかの作仏を残した。



八雲のルーツ Plan A 八雲地域プラン

- 1 JR八雲駅から徒歩10分 ▶ 梅村庭園 [詳細は上部] 八雲町指定文化財で、「北の造園遺産」にも認定された池泉回遊式の庭園。 ☎八雲町末広町 151 ●MAP ①...P4-B-3
- 2 ④から徒歩1分 ▶ 八雲町郷土資料館・八雲町木彫り熊資料館 [詳細は上部] 八雲地域の歴史と文化、そして多種多様な木彫り熊は必見。 ☎八雲町末広町 154 ●MAP ①...P4-C-3
- 3 ⑥から徒歩15分 ▶ 乳牛感謝の碑 八雲農業の振興に貢献してきた乳牛に感謝の意を表す碑。*農民の喜び 乳牛に感謝。と刻まれている。 ☎八雲町相生町 98 ☎0137-65-6100(八雲観光物産協会) ●MAP ①...P4-C-4
- 4 ⑧から徒歩1分 ▶ 八雲町立図書館 八雲ゆかりの文学が豊富で、道南北部最大の蔵書数12万冊! ☎八雲町相生町 98 ☎0137-62-2507(八雲町立図書館) ●MAP ①...P4-C-4

八雲のルーツ Plan B 熊石地域プラン

- 5 JR八雲駅から車で45分 ▶ 熊石歴史記念館 [詳細は上部] 縄文時代の遺跡出土品や松前藩時代のジオラマなどが充実。熊石でタイムトリップのひと時を! ☎八雲町熊石平町 325-3 ●MAP ②...P4
- 6 ⑨から車で15分 ▶ 円空上人滞洞跡 [詳細は上部] 1666年松前に渡った円空上人が作仏をした洞窟。 ☎八雲町熊石黒岩町 ☎01398-2-3111(熊石総合支所) ●全体MAP...P2-D-2
- 7 ⑩から車で15分 ▶ 奇岩雲石 [詳細は上部] 歴史を見続けてきた伝説の奇岩は何を語ってくれるのか。 ☎八雲町熊石雲石町 ●MAP ②...P4
- 8 ⑪から車で5分 ▶ 門昌庵 [詳細は上部] 門昌庵事件の舞台であなたは何を感じるか。珍しい瓦屋根の山門は400年程前に秀吉から松前藩に下賜され移築されたもの。 ☎八雲町熊石量岩町 ●MAP ②...P4

八雲町へのアクセス

道内からの交通

●JRの場合

函館駅から約1時間
札幌駅から約2.5時間
新千歳空港から約2時間

●車の場合

札幌から約3.5時間
小樽から約3時間
千歳から約3.5時間
苫小牧から約3時間
函館から約1.5時間
室蘭から約2時間

本州からの交通

●フェリーの場合

函館港、苫小牧港、小樽港、室蘭港から、
それぞれ車の時間

●飛行機の場合

・新千歳空港→JR八雲駅 特急で約2時間
・函館空港→JR八雲駅 特急で約1.5時間

●JRの場合 (JR八雲駅まで)

・東京駅から北海道新幹線・特急で約5時間



*路線バスなど他の情報

●P5の乗る「交通」交通情報サイトをご覧ください。

<http://www.yakumo-okanoeki.com/spot/?category=8>



8Beat八雲

八雲観光物産協会
ホームページから
ダウンロード
できるよ

玉手箱のような八雲のとおきおきな小冊子「8Beat八雲」に、
八雲ならではのお土産話しがぎっしり。ぜひ読んでみてね!



八雲地域版



落部地域版



熊石地域版

北海道二海郡八雲町

[発行] 一般社団法人八雲観光物産協会 〒049-3192 二海郡八雲町住初町 138 番地

八雲町情報交流物産館「丘の駅」

〒049-3124 二海郡八雲町浜松368-8

(道立公園噴火湾ペノラマパーク内)

TEL 0137-65-6100 FAX 0137-62-2136

●定休日 4月～9月 無休、10月～3月 毎週月曜(月曜が祝祭日と重なった場合は祝祭日明けの平日)、年末年始

●営業時間 10:00～18:00



八雲町役場

商工観光労政課

〒049-3192

二海郡八雲町住初町138番地

TEL 0137-62-2116

FAX 0137-62-2149

八雲町役場

熊石総合支所産業課

〒049-0495

二海郡八雲町

熊石根崎町116番地

TEL 01398-2-3111

FAX 01398-2-3230

熊石観光協会

〒043-0416

二海郡八雲町

熊石雲石町150番地

(八雲商工会熊石支所内)

TEL 01398-2-2255

FAX 01398-2-2180